

あけびだより

No. 135

2016年1月1日発行

平成28年 元旦



昨年は42年ぶりに難病対策が見直され、難病新法が施行されました。難病指定56疾患から現在306疾患となっています（H27年7月1日現在）新難病医療費助成制度（軽症者特例）では多くの方が救済される事になりますが、まだまだ認知されるのには時間がかかりそうです。

また“あけび”としては世代交代を考える時期にきています。そんな時に、日本神経内科学会やJPCでの発表をする機会をいただき、資料等準備をする中で“あけび”の想いを自然体で伝えられたことが大きな収穫でした。今後の“あけび”の在り方についても「統廃合の提案」を始め「活発な意見」と「冷静な判断」をしてくれたのは若いスタッフ達でした。

皆様には年末に「デイサービスの統合」の件を、突然お話（お願い）をさせて頂くことになり、大変驚かれたかと思いますが、ご理解をいただき混乱もなく2月を迎えられますことを心より感謝いたします。（詳しくは最後の頁お知らせをお読みください）

介護保険も今年の4月には体制が大きく変わります。2年先にはもっと変わると言われていますが、“あけび”の施設統合が利用者の皆様にとって、またパーキンソン病患者にとって、共に過ごせる施設（集い場）であり、情報発信の基地としての役割がはたせる様に計画して行こうと考えています。

全国のパーキンソン病の患者さんから熱いまなざしで見守られていることを力に、さらに充実したものにしていききたいと思います。

本年も変わらぬご支援・ご指導をよろしく願いいたします。



監
事

東岸 真美

加藤 きみ子

福丸 孝宗

河野 なつ枝

本間 修

理
事

山本 信行

林 幸子

副
理事長

木村 美貴子

理
事長

白石 武夫

あけび
だより

通所介護施設デイサービスあけび
就労継続支援B型ワークハウスあけび
〒670-0948 姫路市北条宮の町215番地
TEL 079-287-1025 FAX 079-287-1026
Mail: day@akebi.or.jp

特定非営利活動法人あけび

通所介護施設デイサービスあけびの実
〒670-0804 姫路市保城363番地の3
TEL 079-280-6931 FAX 079-280-6932
Mail: akebi-no-mi@akebi.or.jp

通所介護施設デイサービスあけびの輪
〒670-0952 姫路市南条1丁目101-1
TEL 079-284-0055 FAX 079-284-0056
Mail: akebi-no-wa@akebi.or.jp

あけび



シクラメン展を見に植物園に行き、園内を歩きました。

お出かけ

あけびは昨年もいろいろなどところにお出かけしました。姫路近辺は行きつくしたという感がありますが、さて今年はどこに行きたいですか



大根をぬぎに来ませんかと誘われ、畑まで行かせていただきました。大きな大根を一杯収穫させていただきありがとうございました。



御座候のお庭のもみじがきれいと言き、行ってきました。今年一番の紅葉に大変感動！



オークションに参加のできる美術展に行きました。作家ご自身がいろんな値段が付けられていてこれなら買えるなど夢が膨らみました。



絵：芹澤登代子 氏

暖かい日差しの中で三左衛門堀を散歩しました。

誕生会



誕生会と忘年会を行いました。お昼のお鍋を食べた後、たぬきクラブによるマジックと中村洋子さんのご主人と弟子によるどじょうすくいを見て楽しみました。私も踊ってみたいという方が表れ即興で踊って頂きました



あけびの実



頌春

書：木村美貴子 氏

1月に出展するための作品を、皆さんで制作しています。今回は、「姫路おでん」です。今回の作品作りは、デイサービスにあるものをすべて利用して、なんと、材料費0円です！！一人一人具材を担当し、すべてを持ち寄ると・・・美味しそうなおでんの出来上がり。



体操の後、天気の良い日は、駐車場に出て歩行訓練をしています。ひなたぼっこもできて一石二鳥です。



絵：橋本幸子 氏



今月の誕生日会は、赤穂への日帰り小旅行でした。お昼御飯は、かんぼの宿で好きなメニューを注文して、いつも少食な方も、沢山召し上がられていました！帰りには、龍野インターで塩ソフトクリームや塩大福を召し上がったたり、お土産を買ったりと、楽しい小旅行となりました。

誕生会



お餅つき

藤原様のおかげで、お餅つきが出来ました。新しく作られた臼や杵をお借りして4臼もつくことが出来ました。暖かい日差しも“あけび”を祝福しているようでした。大根おろし・きなこ・あんこ三種類をつきたてで食べるのは格別です。ちなみにあんこは福丸さん作です。甘くなく絶妙な味でした。



あけびの輪



高齢者施設作品展に出すために祭りというテーマに合わせて一年がかりで獅子頭を作りました。型取りから獅子の髪の毛編み、ニス塗など、一番大変だったのが赤い広告を集め貼っていく作業です。貼っていくのにもいろいろと試行錯誤しました。同じく作品展の看板作りにドングリ集めから始めました。一個一個あくを拭き取るのは手間がかかりました。おかげできれいなドングリをそろえることが出来ました。



誕生会



なんと90歳を迎えられた八木さんはじめ、3名のお誕生会。ボランティアの方の腹話術や歌、コカリナ演奏でみんな一緒に楽しみました。ケンちゃん(人形)と久しぶりに会いましたが、今も5歳でした。(人形は年を取らない・・・ごもっとも)



来年も利用者さん全員が元気に一年を過ごせますように！



利用者さん数名でお泊り会をされました。主婦の力を発揮して作ったお鍋を囲み、

夜遅くまでお話されたようです。たまにはこういった機会もいいですね～

フラワーアレンジメント男性版



「この年になって花を触るなんて思わなかった～今度は嫁さんに渡したい」という声が聞かれました。



私は誰でしょう

ワークハウスあけび



ワークからの年賀状

パソコン検定に向けて頑張りたいと思います。

長谷川 真子

今年、二気に頑張りたいです。パソコンにも挑戦したいです。

石橋 和久

昨年はいろいろな事がありすぎて疲れた一年でした。今年、のんびりゆっくりした一年であればいいなと思います

長谷川 美恵

過去は振り返らず、今日は今日で又、前進するのみ。性格的にくよくよするたちなのでもう少し明るい表情を増やせる様になりたい。

北村 俊樹

今年も一年健康で、何事も無く穏やかに過ごせたらいいなと思います。

安田 英吉

自分が出来る事を考えて、新しい事に挑戦したいです

山藤 一孝

今年、体のケアは結果が見えるように頑張ります。卓球は、順位にこだわりたい。習字は、丁寧に一文字一文字書く事を心がけたいです

中山 繁司郎

体調を見ながら、ワークに来れる事が増やしたいです。

山根 慶一



旧年中は、ワークにご協力ありがとうございました。あつという間の一年でしたが、非常に内容の濃い一年でした。二月より、デイサービスが新しく生まれ変わる事により、ワークの在り方も変わって来ます。所員さん達にとって、ワークがより良い居場所である事を念頭に居場所作りに努めたいと思います。

松本 ひとみ

今年は、昨年に出来なかつた事を入れたいです。その一つに、卓球をもう少しうまくなる様にしたい

北村 奨英

所員さんと共に、ワークで出来る事を見つけて、全員で明るく楽しく過ごせる場所になりたいです。

三木 知子

謹賀新年



新年明けましておめでとうございます。私は、あけびでお世話になってから早いもので10年目を迎えようとしています。そして、あけびとしては、2月には事業所が統合されることになり、ワークハウスあけび、デイサービスあけびの実とデイサービスあけびの輪の新しく3事業所でやっけて行くことになりました。新生あけびとしてパーキンソン病の方に特化した施設として一步を踏み出していこうと思います。皆さんの希望も聞いていき色々と飛躍していく年にしたいです。今年もよろしくお祈いします。 木村正人

あけましておめでとうございます。感謝を忘れず皆様にあけびで楽しく笑顔で過ごして頂ける様努めて行きたいです。今年もよろしくお祈いします。橘桐子

明るく楽しいあけびで、今年も皆さんと一緒に過ごしていきたいと思ひます。

宜しくお祈いします。和田浩美

新しく輪の職員としてみなさんが楽しかったと思ひえる1年、頑張ったと満足できる1年をサポートしていきたいと思ひます。

藤沢陽子



今年さはる年
辛い・不安・痛いが“さる”
一年でありますように、笑顔いっばい
の一年になる事を願って、今年も
コツコツ頑張りたいと思ひます。
宜しくお祈い致します。

木村香里

感謝の気持ちを忘れず笑顔で過ごしたいと思ひます。今年もよろしくお祈いします。

松本尚美

今年のはあけびは統合という再スタートの年になります。昨年までのあけびと同様神経難病の患者さんに安らぎを感じていただける場所であるように、また神経難病についての情報発信基地であるように精進します。どうぞよろしくお祈いいたします。

岡野紀美子

本年も皆様に満足いただけるサービスを中心がけますので昨年同様宜しくお祈い致します。

堀本 繭子

今年のはあけびにとって変化の年です。多少不安を抱いておられる方もあると思ひますが、どこでも同じ満足のいくサービスが受けられるように皆様のお手伝いをさせて頂きます。鈴木美代



絵：岩村和雄 氏

来年も皆さんに食事の時間を楽しんで頂けるよう、「創意工夫」の心をこめて頑張ります。

古家さゆり

今年もたくさんの実をつけて心に残る1年になるように頑張ります。

吉田麻美

昨年は公私共に色々な事があり大変な一年でしたが、私個人は心より体の方が先に動いていた一年でした。あけびにとって今年、統合という大きな変化があり色々な事があると思ひますが、初心に戻って頑張りたいと思ひます。宜しくお祈い致します 末廣孝子

あけびの輪で事務をしていましたが、2月からは勤務があけびになります。利用者の皆様と会える機会が少なくなるのが寂しいです……昨年仕事を感じる事でいっばいでしたが、より正確な事務処理を心がけて今年も頑張ります

南水くみ

介護保険が大きく変わる年を迎え、あけびも変化を求められています。2月からは輪と実に統合します。不本意な方もあるかと思ひますが、職員一同あけびは一つという考えでどちらの施設を利用して頂いても良かったなと言って頂くようにいたします。本年もご鞭撻のほどよろしくお祈いいたします。

林 幸子

あけびに異動になり一年、利用者の方とも笑顔でお話ができるようになりました。今年、統合する新しい施設で心機一転楽しく笑顔でお話ができるように頑張ります。

有田充子



あけびの おめでとうございます

昨年4月の法律改正により、介護保険制度は大きく変わってきています。それに伴いあけびのデイサービスも2カ所に統合し、変革の年になります。今年も、今まで同様、服薬管理・リハビリを軸にし、楽しみを持ちながら心身共に、穏やかに暮らせるような援助ができたらと思っています。本年もどうぞ宜しくお願いします。

荒木 由美

昨年安全保障法案（戦争法案）が強行採決されるにあたりあちこちの集会に参加したり、私的には4人目の孫が生まれてバタバタしたり・・・と忙しい年でした。今年も同じようなスタンスで頑張っていこうと思っています。あけびの実でのお仕事も毎日が勉強です。利用者様やスタッフの皆様の足手まといにならないよう、楽しんで頑張っていこうと思います。今年もよろしくお祈りします。

佐藤 明美

早いものであけびの実に来て半年がたち、あっという間の2015年でした。昨年は習字、卓球、フラワーアレンジメント、社交ダンスと、様々なことを学ぶことが出来ました。ただ一つだけ学ぶことができなかった料理を今年はしっかりと学び、自立した男へとなるのが抱負です。今年が飛躍の年になるよう、料理が出来る男になりたいと思います。 高本陽平



昨年の2月からあけびの実に変わってから、早いもので10ヶ月が過ぎました。利用者様の満足のいく介護ができたのか不安ですが、今年利用者様に寄り添っていただける介護ができるように頑張っていこうと思いますので、よろしくお祈りします。

生信 ひろみ

今年の目標

- 1、BIGの継続
 - 2、統合後にあけびの集い場を作る事
 - 3、心と体のバランスを大切にす
- 実現できるようにゆっくり頑張ります。

木村美貴子

土曜日に一緒にさせて頂いています。未熟ですが、一緒に笑ってお話して、楽しい時間を過ごしていただけるように頑張ります。

田原光枝



絵：船越悦子 氏

今年は、生活相談員として、皆さまの気持ちに寄り添い、心の安定とOOL（生活の質）を向上させる為に、必要な事は何かを模索しながら、日々努めたいと思っています。来月からは、あけびの皆様と共に過ごせますことを、とても楽しみにしております。どうぞ今年も宜しくお願いいたします。 嶋津洋子

あけびの輪に来て半年になりました。2月から統合しますが、より皆様との距離が縮まるよう努めて行きたいと思っています。パーキンソン病という難病についてもっと理解し、一人一人の方の思いに寄り添えるよう頑張りますので今年もよろしくお祈りいたします。 原田ゆみこ

今年はあけびの実もたくさん的人数になり、にぎやかな年になると思います。自分のペースで一年を過ごしていきたいと思っています。欲を言えば何かを残していける年になりたいです。 池田 さつき

皆様に満足して頂ける介護を目指し、持ち前の明るさ（笑い）で楽しく元気に過ごしていただけるよう頑張りますので、よろしくお祈りします。

松浦 篤子

後厄の影響か（苦笑）昨年は秋に体調を崩してしばらく休養を頂き、皆さんにご心配・ご迷惑をおかけしてしまいました。その分、今年はバッチリ万全の状態です。輪をスタートして1年半が経ち、医療施設のようなリハビリは提供出来ないまでも、利用者さんとの（利用者さん同士の）交流を楽しみながら、同時に少しでも活動意欲や充実感につながる雰囲気作りが出来れば、という気持ちで取り組んでいます。時代の流れと共にあけびの体制も変わり始める一年になりますが、職員や利用者さんそれぞれが持っている良い力をプラスし合ってまた新たに発展させていきましょう！自ら期待感も込めながらしっかり励もうと思っていますので今年も宜しくお願いいたします。 木村健一郎

事業所統合について

神経難病の方たちの集い場として“あけび”が産声を上げて12年が過ぎようとしています。若年発症の方たちを対象とした「ワークハウスあけび」介護保険制度を利用した「デイサービスあけび」そして姫路北部地域の人たちを対象として「デイサービスあけびの実」昨年にはリハビリを重視した「デイサービスあけびの輪」を開設。現在4事業所となっています。

“あけび”は始まった当初から服薬管理とリハビリは車の両輪と位置付けてやってきました。

今でもその思いには変わりなく、ますます重要になってきています。

今回の法律改正の中でも、リハビリを重視し、機能訓練という方向にシフトを強めています。27年4月の法改正では、大きくは事業所の報酬削減・加算部分の引き上げ・機能訓練の中身の強化などが示されています。28年4月からは、体勢が大きく変わり、小規模デイサービス（1か月利用人数300人以下）はなくなり、定員18名以下で地域密着型になります。要支援の方や姫路市以外の方の利用が難しくなります。2年間の猶予はあるものの、30年以降どのように変わるかは分かっていません。

このような時期に、“あけび”は世代交代という大きな課題を抱えています。

もう一度パーキンソン病患者にとっての“あけび”はどうあるべきか検討し、若い力で新しく出直そうと考えました。そこで、今4か所ある事業所を3か所に統合し、よりきめ細やかな、あけびらしい、“あけび”があってよかったなと言って頂けるような施設にしていきたいと考えます。

計画としては、“あけびの実”・“あけびの輪”ともに定員18名に変更し、“あけび”をワークハウス単独での使用に切り替えようと考えています。

突然の事で大変ご迷惑をおかけすると思いますが、あけびが長く、神経難病の方たちの砦として存続する為にご協力をお願いいたします。

尚、統合は2月1日から考え進めています。あけびの残ったスペースについては、あけび開設当時の思いを生かし、どんな方でも相談に見えたり、ゆっくりできる場所にできたらと考えています。良い意見がありましたらお聞かせください。

NPO法人あけび

全国パーキンソン病友の会兵庫県支部姫路ブロック

パーキンソン病市民公開講座

兵庫県支部30周年に向けて飛躍を！

パーキンソン病の未来を語る

平成28年2月21日（日）
13:00～15:30

神戸市勤労会館7階大ホール
参加無料（先着500名様）

プログラム

- 1「パーキンソン病にスマイルを：パーキンソン病といかに向き合っているか？」
講師 服部信孝 先生 順天堂大学医学部脳神経内科教授
- 2「パーキンソン病の細胞移植治療について」
講師 高橋良輔 先生 京都大学医学部神経内科教授
- 3「パーキンソン病の未来を語る」
：コーディネーター 幸原伸夫
：パネラー 服部 信孝・高橋 良輔
幸原伸夫 神戸市立医療センター中央市民病院副院長
・神経内科部長

患者家族交流会



4事業所31名でしあわせの村での患者家族交流会に参加しました。今回の出し物は、歌で「花は咲く」と長い間練習してきたスペインカスタネットなどを披露しました。リズムが苦手な方が多いのですが、練習を重ね、合同練習も何回か取り組みました。練習の成果があったのが、聞いて下さった方々に感動を与えたようです。

パーキンソン病デーの国会請願のための署名をお願いいたします。署名用紙の必要な方はお申し出ください。たくさん持って地元選出の国会議員の所をまわります。



「卓球クラブ」
1月の練習日

1月12日（火）1月14日（木）
1月26日（火）1月28日（木）

場所：ルネス花北体育館
持物：上靴・ラケット

連絡は北村・長谷川まで（287-1025）

